

市民のアトリエ

# デッサン教室作品展

親愛なる「はくぶつかん」読者のみなさまへ

「一年間で、こんなに？」

デッサン教室の方々の作品を見せていただいた、正直な感想です。

見たことのないものに触れるという体験には、楽しみがあります。

それを得るには、たとえばどこかへ旅行するという方法があります。

いつもとは違う場所へ。

ところが、目的地だけを周囲から切り離して獲得できる最近では、旅行で得られるものも、実は潜在的に先まわりして用意されたものになってしまいがちです。

いつもとは違う場所へ。

りんご、見たこと、ありますか。あります！

みかんは知っていますか。知っています！

ほんとうに？

りんごも、みかんも、初めて見た！と僕は思ってしまいました。とにかく、この作品展をご覧になってみて下さい。

1984年

会期：4月14日（土）→ 28日（土）

●市民のアトリエ第8回デッサン教室作品展

昭和58年度参加会員の皆さん之力作30点を  
ご紹介いたします。

会期 昭和59年4月14日(土)～4月28日  
(土)まで

会場 特別展示室

作品 鉛筆デッサン・水彩画およそ30点

入場 無料